

< 講師 >

担任：西俣美由紀 ^{にしまた み ゆ き} mf2249@columbia.edu

副担任：前口織江 ^{まえぐち おり え} oy18@columbia.edu

講師室：扶桑館 2 階 F203 / 電話：(075)251-4996 / オフィスアワー：必要に応じて

< 授業時間 > 9:30-10:30 (1 時間目) と 10:40-11:30 (2 時間目)

< 教室 > 扶桑館 2 階 F205a

< このコースの目標 >

1. 日本語の力を伸ばす

- a. 文章または口頭で伝えられたことを正しく理解できるようになる。
- b. テキスト（読み物、写真、動画など）が、誰を対象にどんな目的で作られているのか、また作者の意図などについて、分析したり批判したりできるようになる（＝クリティカル・リーディング）。
- c. 文章でも口頭でも自分の言いたい事を分かりやすく説得力を持って豊かに表現できるようになる。
- d. 相手や場面に合った話し方をすることができるようになる。

2. 日本語を使って、自分のまわりの社会や世界とかかわり、理解を深める。

- a. 地域参加型プロジェクト（community involvement project, “CIP”）を通して、地元・京都の人々と交流し、コミュニティーの一員になる。
- b. まわりの人と話し合ったり、お互いに評価しあったりして、仲間と共に学べるようになる。

3. 自分で日本語の勉強をデザインする

- a. 日本語で何ができるようになりたいか、そのために何をするか考える。
- b. 自分の学習を振り返り、どういうふうに日本語を勉強すればいいのかを考えて実行する。
- c. 自分の癖を明らかにし、それを直すことで、よりスムーズに表現できるようになる。

< コースの内容と教材 > *いくつかの教材はDropbox <https://www.dropbox.com/> を使って配布。

読む：様々なジャンルの文章を正確に読む力をつけ、語彙を増やす。

書く：説得力のある論理的で表現力豊かな文章を書く。

聴く：ラジオ番組を聴いたり、テレビ番組や映画などを見たりして、自然なスピードで話される内容を理解・説明し、感想を述べる。

話す：相手や場面にあった話し方を身につける。

文法：*『どんな時どう使う日本語表現文法500』を使って、能力試験 1 級と 2 級の文法を中心に学ぶ。

漢字：*『Kanji in Context』から小テストをすることで、漢語彙を増やす。

CIP：自分の専門・興味分野に関係する活動をして地域の人と交流し、教室では学べないことを学ぶ。

活動型学習：「文化」について考え、「私にとって文化とは何か」をテーマにレポートを書く。

*この 2 冊を持っていない人は、購入すること。

<注意>

日本語だけルール：扶桑館では日本語だけで話す。扶桑館以外でもできる限り日本語を使う。

毎週1回どれぐらい日本語だけルールを守ったか自己評価をする。

予習：前日に必要な準備をして、授業に参加できるようにする。予習シートにはメモ程度でいいので、必ず答えを書くこと。書いていない場合は、予習をしていないものとみなす。

宿題：自分だけです。他の人を見たり、他の人に直してもらったりしてはいけない。提出日を守る（授業の最初）。遅れた場合チェックはするが、成績には入らない。

欠席：休む時は必ず連絡をする。やむをえない事情で7回以上欠席する場合は、所長と担任教師に事情を説明した文書を提出しなければならない。

遅刻：1分でも遅刻は遅刻で、毎日の出席・参加点から減点。20分以上の遅刻は欠席とみなす。最終成績は最低点6つ(6時間分)を落として計算する。

試験／小テスト：試験はやむをえない理由をのぞき、受けられなかった分を後で受けることはできない。

小テストはどんな理由であっても、決められた時間以外に受けることはできない。

飲食：教室での飲食は原則禁止。

ポートフォリオ：自分の学習の内省のために、授業で使ったものはすべてポートフォリオに整理する。

<クラスでの心得>

☆ Terms of Participation, Honor Code <http://www.college.columbia.edu/ccschonorcode> を守って、真摯に学ぶ。

☆ 様々な日本語を話したり聞いたりする機会を授業外でもできるだけ持つ。

☆ 使い慣れた言い方でませず、新しく習った文法、漢字、表現などを積極的に使ってみる。

☆ 自分に厳しく、他人に優しく。

☆ 既成概念にとらわれるな。批判的に世の中を見る。

<評価> * 成績と週間コメントは Engrade <https://www.engagepro.com/user/login.php?> で確認できます。

授業 (33%)	出席・参加（準備、積極性）	15%	100 – 94.0 A	93.9 – 90.0 A-
	宿題	15%	89.9 – 87.0 B+	86.9 – 83.0 B
	ポートフォリオ	3%	82.9 – 80.0 B-	79.9 – 77.0 C+
小テスト 試験 (50%)	小テスト（漢字、単語）	15%	76.9 – 73.0 C	72.9 – 70.0 C-
	試験（3回）	25%	69.9 – 67.0 D+	66.9 – 63.0 D
	期末試験	10%	62.9 – 60.0 D-	59.9 - F
プロジェクト (17%)	地域参加型プロジェクト（CIP）	10%		
	活動型学習	7%		

出席・参加の評価基準

10.0 点：十分な予習をしてきており、発言も積極的でスムーズ。新出語彙や漢字を調べてきており、課題の内容をきちんと理解している。以前にフィードバックを受けた点に気をつけて発言できている。予習の段階で、疑問点を明確にしてきている。

8.0 点：積極的に参加しているが、内容の理解が十分とは言えない。新出語彙や漢字の調べ方が十分ではない。発言がそれほどスムーズではない。以前にフィードバックを受けた点に十分注意が払われていない。予習の段階で、理解できた点とできなかった点が明確になっていない。

6.0 点：準備不足のため、発言がスムーズではない。新出語彙や漢字が半分程度しか調べられていない。課題の内容の理解が部分的であったり、大きな誤解がある。予習の段階で、理解できた点とできなかった点が明確になっていない。

5.0 点：準備不足のため、発言がスムーズではない。新出語彙や漢字をほとんど調べていない。課題の内容が理解できていない。予習の段階で、理解できた点とできなかった点が明確になっていない。

0 点：欠席